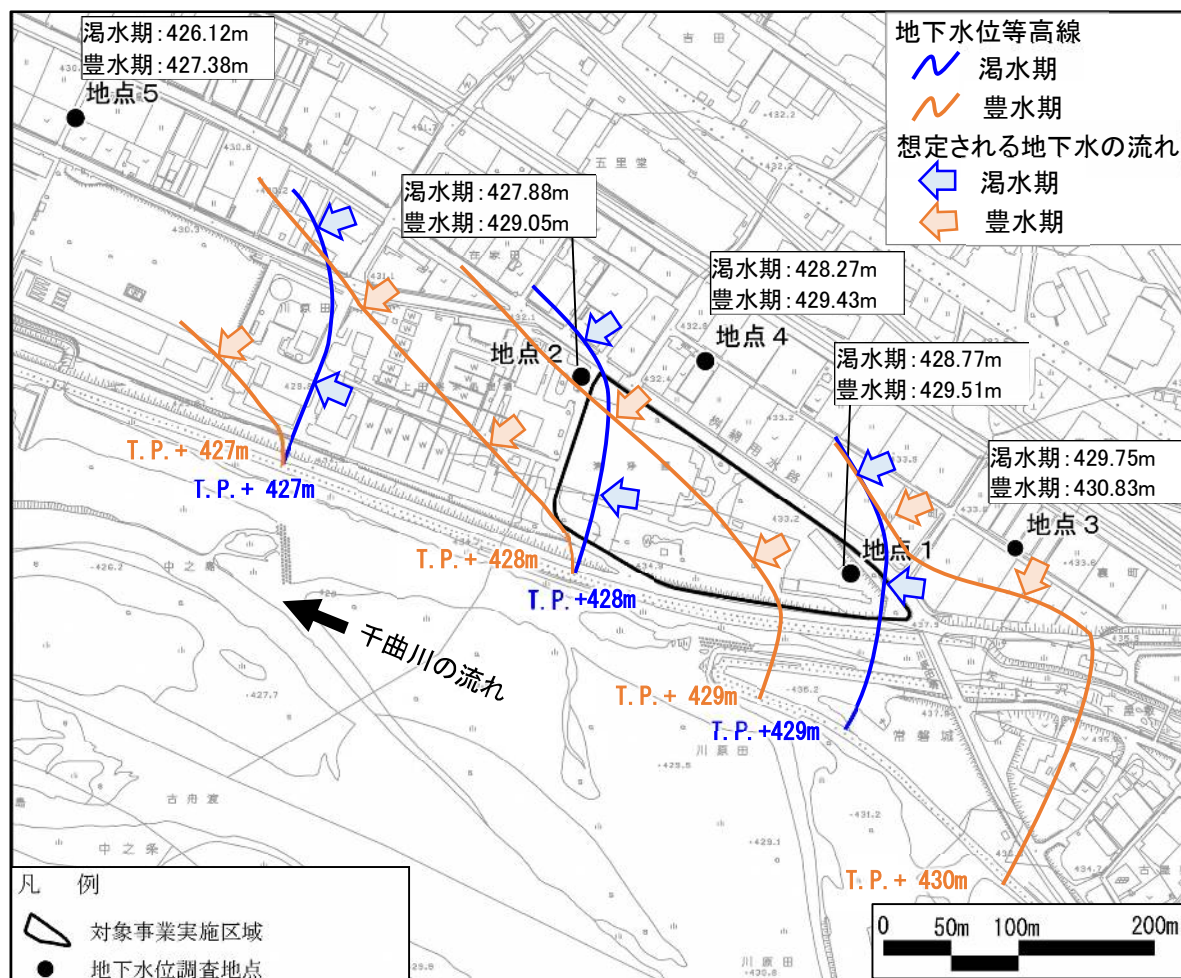


現状地下水の流れ

地下水の流れの方向は、地下水位の調査結果（渇水期、豊水期）と千曲川の河川水位（基盤地図情報数値標高モデル5mメッシュに基づき推定）より地下水位等高線図を作成し、その直交方向を流下するものとして推定した。地下水は、図1及び図2に示すとおり、渇水期・豊水期ともに概ね千曲川に向かって流動していると想定される。



注 1) 図内の数値は、2023 年 2 月（渇水期）と 7 月（豊水期）の水位標高を示す。

注 2) 河川水位（渇水期）は、基盤地図情報数値標高モデル 5m メッシュに基づき推定した。

注 3) 河川水位（豊水期）は、推定した河川水位（渇水期）+0.3m（生田観測所における 2023 年 2 月と 7 月の平均河川水位の差）として推定した。なお、計画地下流には取水堰があるため、矢出沢川の合流箇所付近より下流側を背水区間（豊水期と渇水期で河川水位が変化しない）とした。

注 4) 地下水の流れの方向は、作成した地下水位等高線図より推定した。

図1 地下水の流れの方向

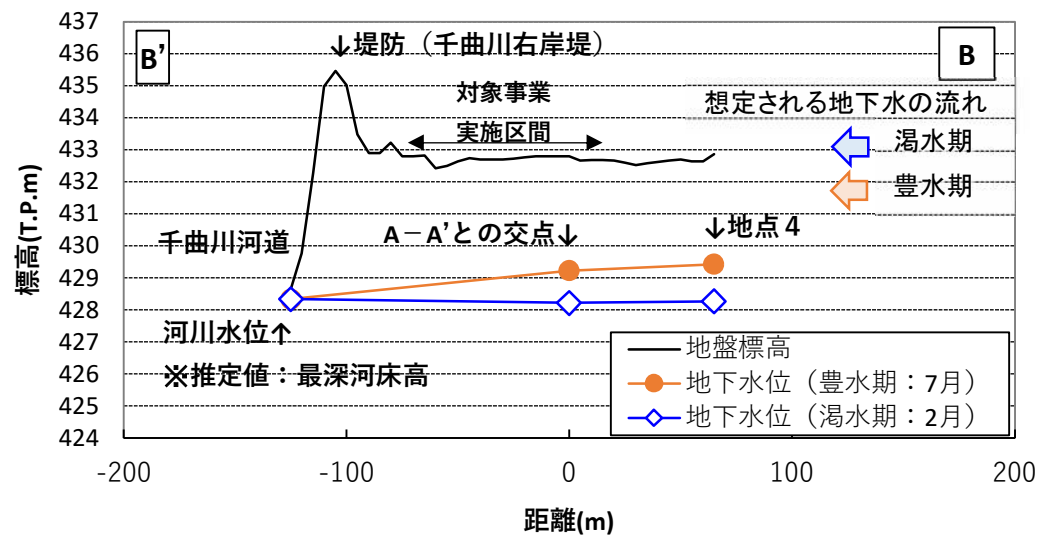
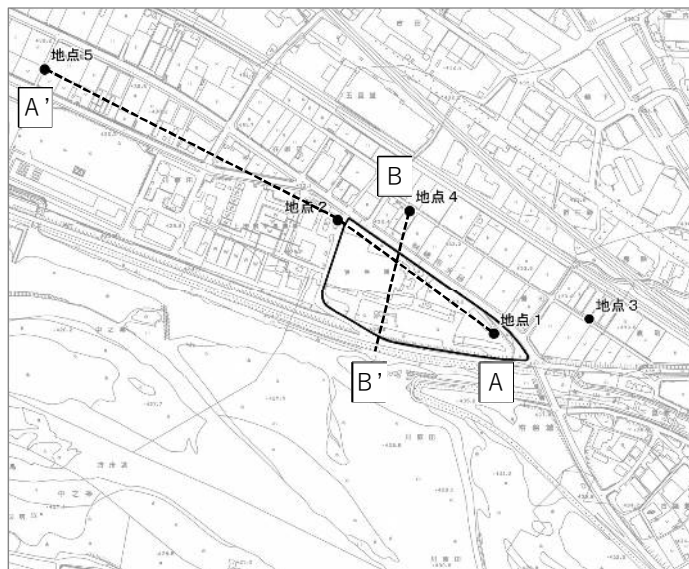
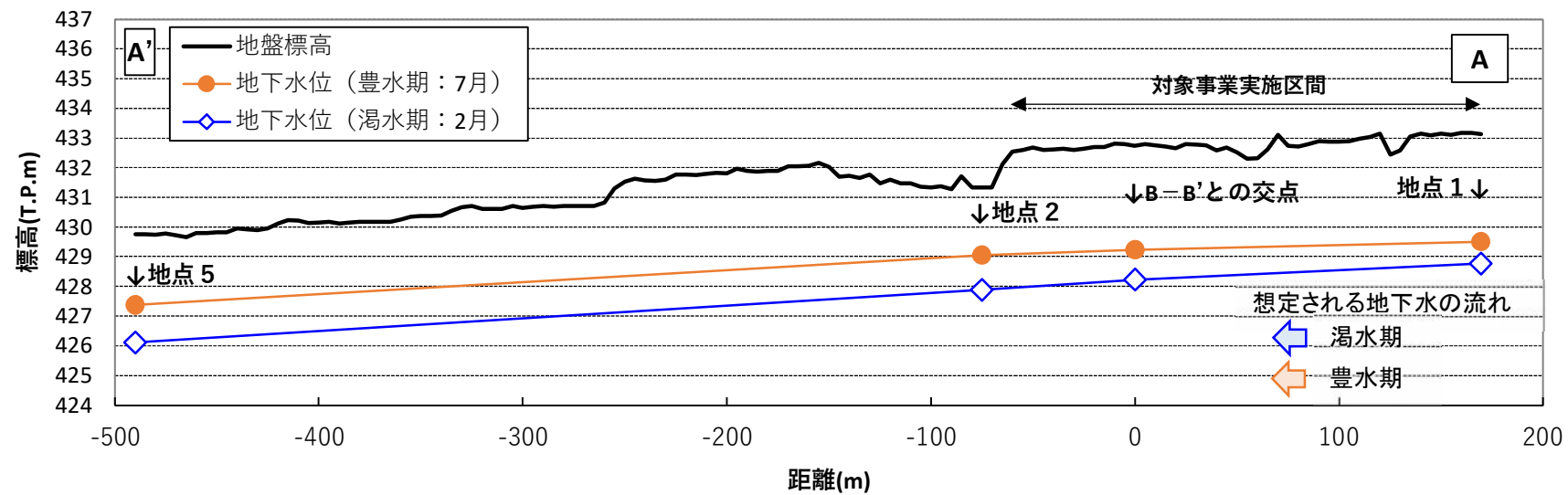


図2 模式断面図